

杉並区校務情報ネットワーク基盤システムに係る 設計書等作成業務公募型プロポーザル選定について

令和5年7月から9月にかけて実施した「杉並区校務情報ネットワーク基盤システムに係る設計書等作成業務公募型プロポーザル選定」について下記のとおり、報告いたします。

記

1 目的と経緯

区教育委員会では、教職員の校務処理の支援及び効率化を目的として、専用ネットワークを介して、校務PCをデータセンターと接続して利用する「校務支援システム」及び、校内サーバ経由でデータセンターと接続して利用する「電子黒板・教員用タブレットシステム」を運用するとともに、別のネットワーク系統では、学校から直接インターネット回線を介して、学習クラウドサービスを利用する「児童生徒GIGAタブレットシステム」を運用しているところである。

これら既存のネットワークのアプリケーションサーバ、ファイルサーバ及び認証サーバなどを設置しているデータセンターが、令和7年度に閉鎖されることが決定している中で、令和4年3月に文部科学省が改訂した「教育情報セキュリティポリシーガイドライン」では、拡充されている教育・学習系の各種クラウドサービスを安全に利用できるアクセス制御によるセキュリティ対策を講じた「ゼロトラストモデル」導入が提唱されている。

このため、今回のプロポーザルでは、既存のネットワークやシステム環境から円滑に移行できる事を前提とし、児童生徒の学習の多様化（ICTを活用した自宅学習、個別最適化された学び等）や、その実現に向けた教員の働き方改革（庶務事務システム導入、テレワーク等）など、教育現場の改善を図るため、様々なクラウドサービスが利用できる新たなゼロトラスト型システムの導入と段階的な移行を目指し、システム基本設計を行う事業者の選定を行った。

2 選定結果

別紙1のとおり（区ホームページ掲載）

3 経過

- ・11月1日 受託事業者との契約
- ・次年度のシステム詳細設計・再構築に係る予算の要求

4 その他

別紙2 ネットワークシステム概要図

杉並区校務情報ネットワーク基盤システムに係る設計書等 作成業務公募型プロポーザル選定結果

1 件名

杉並区校務情報ネットワーク基盤システムに係る設計書等作成業務

2 選定事業者

東日本電信電話株式会社

東京都新宿区西新宿3-19-2

3 選定経過

令和5年 7月18日 選定会議設置

8月25日 公募開始

9月13日 公募締切（2事業者）

9月26日 第一次審査実施（書類審査）

9月29日 第二次審査実施（プレゼンテーション・ヒアリング）（2事業者）

受託候補者を選定

4 選定理由

選定会議が定めた審査基準に基づき、第一次審査及び第二次審査を実施し、配点合計に対する評価点の合計が選定に必要な、配点合計の6割以上、かつ最上位であるため。

5 選定会議の構成

職名等	氏名
教育委員会事務局次長	岡本 勝実
政策経営部情報管理課 杉並区デジタル戦略アドバイザー	小野寺 好広
教育委員会事務局教育人事企画課長	佐藤 正明
教育委員会事務局庶務課長	渡邊 秀則
済美教育センター統括指導主事	保土澤 尚教
方南小学校校長	豎山 浩人
永福小学校校長	入倉 勝
杉森中学校校長	佐々木 啓之
東原中学校校長	岩本 眞由美
済美養護学校校長	伴 比佐志

6 審査結果

		審査項目	審査の内容	配点	A事業者	B事業者
第一次審査 (書類審査)	経営状況等 に対する 評価基準	1. 経営状況	経営状況は良好か	8	4.4	4.4
		2. 業務遂行能力	業務の遂行体制は妥当か	4	3.5	2.8
		3. 業務実績	教育機関や他自治体での運用実績が多数あるか	12	11.7	8.1
	企画提案 に対する 評価基準	4. 業務の理解度	ネットワーク基盤システムの全体像が明確に提示されているか	4	3.7	3.1
		5. 業務に対する取り組み姿勢	業務に対する取組姿勢が適切で、意欲があるか	8	7.2	6.5
		6. 提案内容の妥当性	ネットワークセキュリティシステム機能に関する事項	64	59	58.8
			統合ログ管理とシングルサインオンに関する事項	52	48.3	44.3
			端末セキュリティに関する事項	36	33.3	32.9
			データセンターセキュリティ機能に関する事項	8	7.4	7.4
			システムサポート機能に関する事項	4	3.7	3.8
インターネット回線に関する事項	4		3.7	3.7		
システム連携(既存システム運用事業者との調整等)に関する事項	20	19	19			
7. 参考見積	参考見積書	16	11.2	11.2		
第一次審査合計				240	216.1	206
第二次審査 (プレゼンテーション・ヒアリング)	プレゼンテーション・ヒアリング	導入・運用実績	4	3.6	2.9	
		効率化	4	3.6	3.6	
		IDの統合管理	12	11.1	10.8	
		教職員用端末の1台化	20	18.5	18	
		シングルサインオン	20	18.5	18	
		システムセキュリティ	20	18	18.5	
		端末セキュリティ	20	17.5	18.5	
		校務データクラウド化	20	18.5	17.5	
		学習系クラウドの利用環境	20	19	16.5	
		校務データと学習データの統合管理(見える化)	20	17.5	15	
		教員のリモートワークへの対応	12	9	10.8	
		通信回線とネットワーク	12	8.7	11.4	
		データセンター管理	4	3.6	3.7	
		モデル校での実証実験	12	10.5	9.9	
		自由提案	8	6.6	6.6	
		導入計画	8	7	7	
		サポート体制	4	3.6	3.5	
	総合評価	20	18	16.5		
第二次審査合計				240	212.8	208.7
第一次審査・第二次審査 総計				480	428.9	414.7
(評価点/合計配点数)					89.4%	86.4%

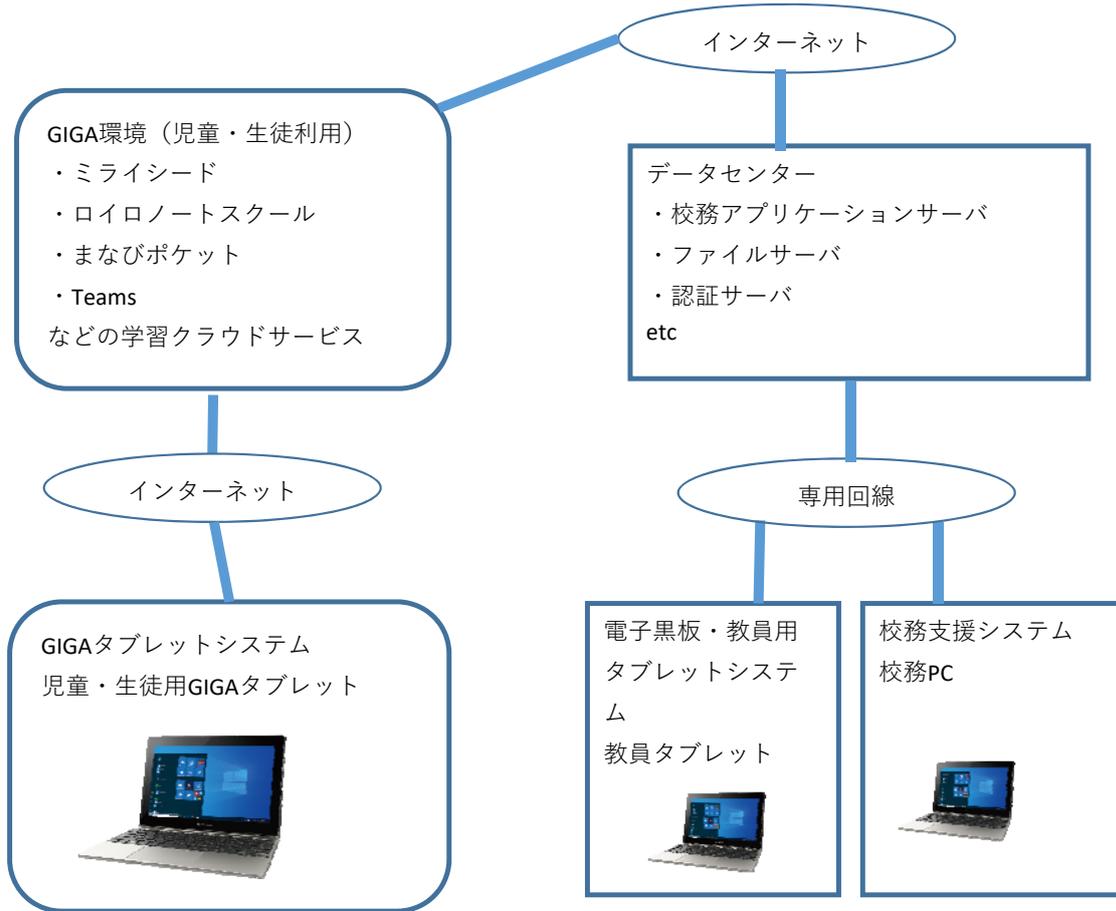
※審査項目ごとの点数は各委員の平均点であるため、各審査の合計及び総計とは一致しない場合がある。

※応募者が2事業者であったため、次点者の名称は標記しない。

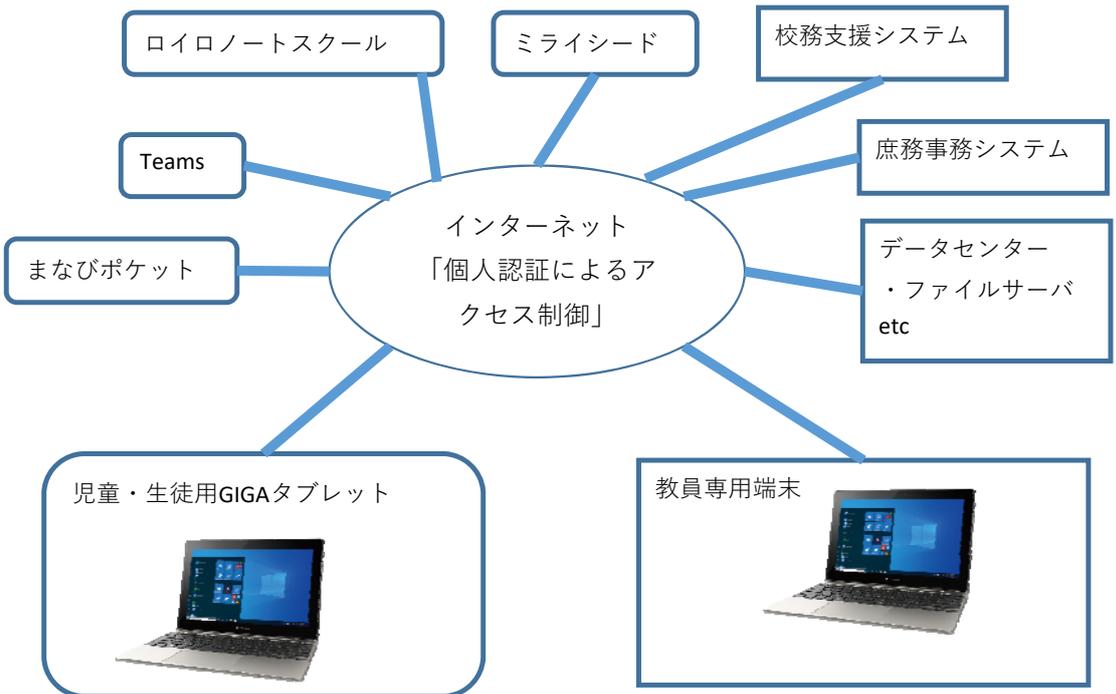
7 所管課

庶務課学校 ICT 環境整備担当

現在のネットワークシステム
ネットワーク分離型



ゼロトラストモデル



- ・個人認証によるアクセス制御により、ユーザーに必要な最低限のアクセスのみ許可する。
- ・多様化するクラウドサービスへのアクセスを容易にし、利用拡充を図る。
- ・教員専用端末のロケーションフリーでの利用を可能にする。